

県内の少年非行(令和6年6月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年6月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,121人で前年同期(995人)に比べて126人(12.7%)増加している。

不良行為少年は6,062人で、前年同期(6,505人)に比べて443人(6.8%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	577	446	131	29.4
	触法少年	314	319	-5	-1.6
	計	891	765	126	16.5
	特別法犯	134	125	9	7.2
	触法少年	49	37	12	32.4
	計	183	162	21	13.0
ぐ犯少年	47	68	-21	-30.9	
合計	1,121	995	126	12.7	
不良行為少年	6,062	6,505	-443	-6.8	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		891	100	765	100	126	16.5
凶悪犯		32	3.6	20	2.6	12	60.0
粗暴犯		188	21.1	162	21.2	26	16.0
窃盗犯		420	47.1	378	49.4	42	11.1
知能犯		27	3.0	14	1.8	13	92.9
風俗犯		51	5.7	19	2.5	32	168.4
その他		173	19.4	172	22.5	1	0.6
うち占離		48	5.4	25	3.3	23	92.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		891	100	765	100	126	16.5
未就学							
小学生		165	18.5	161	21.0	4	2.5
中学生		287	32.2	281	36.7	6	2.1
高校生		251	28.2	171	22.4	80	46.8
その他学生		52	5.8	26	3.4	26	100.0
有職		95	10.7	80	10.5	15	18.8
無職		41	4.6	46	6.0	-5	-10.9

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		384	100	321	100	63	19.6
万引き		200	52.1	213	66.4	-13	-6.1
オートバイ盗		55	14.3	18	5.6	37	205.6
自転車盗		81	21.1	65	20.2	16	24.6
占有離脱物横領		48	12.5	25	7.8	23	92.0
刑法犯少年に占める率(%)		43.1	—	42.0	—	1.1	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.5パーセント(前年同期比+1.0ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の47.1パーセントを占め、その他を除いて次いで粗暴犯が21.1パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(3,802人)と深夜はいかい(1,525人)が全体の87.9パーセントを占めている。